

3. 北関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (北関東)	◎	コンビニ（店長）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでくると、人の流れも良くなると思うので、景気もやや良くなっていく。
	◎	一般レストラン（経営者）	・緊急事態宣言が解除され、すぐには戻らない客足が徐々に戻ることを期待したい。3月の年度切替えでの食事会等の予約が、少しずつ入ってきている。
	○	一般小売店〔土産〕（経営者）	・数少ない来店客に話を聞くと、「2月になってしまったので、しびれを切らして初詣に来た」、「修学旅行が中止になってしまったので、子供を連れてきた」、「大学生の卒業旅行で」等、皆、今このときにしかできないと判断して観光に来ている。2月25日現在、首都圏の新型コロナウイルス感染者数は下げ止まっており、それに対する具体的な打開策もなく、地元業者や都内の取引先などは、終わりの見えない閉塞感を口にすることが多い。当店含めて、皆我慢の限界が近いのではないかと。高齢者へのワクチン接種も4月末より本格化することなので、個人がそれぞれ感染防止対策を厳しく行い、行動範囲を広げていく時期なのではないかと。希望も込めて、やや良くなるとしている。
	○	一般小売店〔青果〕（店長）	・緊急事態宣言が解除されれば、ホテル、結婚式場、飲食店等の営業が始まるので、納品分が増えていく。
	○	コンビニ（経営者）	・緊急事態宣言が解除され、来客数もやや増えるので、多少は良くなる。
	○	コンビニ（経営者）	・3月は緊急事態宣言の解除も見込まれるので、人の動きが活発になりそうな気がする。Withコロナも浸透し、新型コロナウイルスの感染に注意しながらの生活が定着した感があるので、来客数が戻ることを期待している。
	○	コンビニ（店長）	・新型コロナウイルスの収束のめどがつき、人出も通常に戻ることを期待する。
	○	家電量販店（店員）	・新型コロナウイルスの影響が徐々に弱まり、経済が潤沢に回り始めれば、現状よりは好転する。東京オリンピックが開催されれば、映像関連商材が伸びると予想している。
	○	一般レストラン〔居酒屋〕（経営者）	・ここ数日で、来客数などは若干増えている。団体の歓送迎会は見込めないものの、少人数での宴会はある程度需要があると予測している。
	○	スナック（経営者）	・3月から店を再開する予定で、少しは売上も伸びてくるかと期待している。いまだ新型コロナウイルスの収束の見通しが立たないなか、果たしてどれだけの客が来店してくれるか、心配な要素はたくさんある。
	○	その他飲食〔給食・レストラン〕（総務）	・新型コロナウイルス感染拡大が収束の見通しになることを期待している。仮に収束しても、リモートの活用が定着しており、出張者や研修参加者等向けの事業所給食の喫食数が戻ることはない。新年度からの新規受託先を加えて、総体では喫食数がやや増加する見込みである。レストラン関係はどうしても戻りが遅くなるとみている。回復する際にも利用者の消費欲求と外出自粛の綱引きとなり、支持される運営方法を提案していくことが更に求められる。
	○	都市型ホテル（スタッフ）	・相変わらず、宴会の受注はほとんどない状況だが、新型コロナウイルス感染者数の減少に合わせて、宿泊稼働率は、前月33%から今月52%へと少しずつ上がってきている。また、レストランも宴会同様ディナータイムは厳しいが、ランチタイムは利用客が少しずつ戻ってきている印象である。テイクアウト販売でも一定の注文を受けており、売上の下支えとなっている。
	○	都市型ホテル（営業担当）	・県独自の緊急事態宣言も解除になり、また、人の動きも出て稼働率は上がる。ただし、新型コロナウイルスの感染者増が見込まれれば、不安要素は非常に大きくなる懸念もあるが、解除後の3か月後なので、現在よりは良くなる見通しである。
	○	旅行代理店（経営者）	・新型コロナウイルス感染者数の減少とGo To事業の再開により、旅行需要が回復すると思われる。
○	旅行代理店（所長）	・4月から開始されるワクチン接種により、更なる感染者数の減少や病床使用率の改善が見込めるため、期待感を持っている。あわせて、Go To Travelキャンペーンが再開されれば、更に改善されるとみている。	

<input type="radio"/>	通信会社（経営者）	・新型コロナウイルスの感染者数増減に左右されると思うが、このまま新型コロナウイルスが落ち着けば、景気は良くなる。
<input type="radio"/>	通信会社（営業担当）	・緊急事態宣言解除の効果としては、消費や需要回復が見込める。ただし、在宅勤務等の影響で、一部業態の業績回復は難しいと思われる。
<input type="radio"/>	テーマパーク（職員）	・春休みやゴールデンウィークなどの特別な日以外は、従来のような入園者数は期待できない。
<input type="radio"/>	設計事務所（所長）	・新年度を迎え、新たに前向きな動きをするようになるのではないかと。
<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種の進捗状況により、変わるのではないかと。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔精肉〕（経営者）	・先の見通しは難しいが、新型コロナウイルスワクチン接種の話が、徐々に近付いている。皆が安心して接種できる時期まで、まだ先は長いのではないかと。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・緊急事態宣言の解除や、新型コロナウイルスのワクチン接種など、明るい話題が出始めているが、ワクチン普及による安心感が社会全体に醸成されるまでには、しばらく時間がかかる。消費マインドの回復はまだ先である。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・当県では時短要請が一部の地域を除き解除されたが、すぐに流れが変わるとは思えない。ワクチン接種との兼ね合いもあり、今後の見通しが立たない。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（店長）	・新型コロナウイルスの感染拡大が、2～3か月先で収束するとは思えない。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（統括）	・需要は低調に進むのではないかと。景気回復の兆しがみえない。新型コロナウイルスの影響が、今後も続くのかと心配している。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・今後の世の中の動き次第だと感じている。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（営業担当）	・東京オリンピックが最大のイベントとして、映像関連の販促に注力している。ホテル関係の備品や通信関係の見直し、除菌関係の提案の取組も強化して、売上を確保していく。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・当地域の自動車産業は半導体不足で少し減産しているようである。受注はほぼ例年並みにあるが、これらが正常に動き出すのが、3か月先かどうか分からない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（販売担当）	・2～3か月先の景気は、緊急事態宣言が解除されたとしても、急激に良くなる保証はない。新型コロナウイルスワクチン接種が、高齢者は4月12日から決まったが、コロナ騒ぎが落ち着いて、全ての人が安心して出歩けるような状態にならないと、観光地は良くなるので、当然、当社の売上の的にも良くない。
<input type="checkbox"/>	自動車備品販売店（経営者）	・株価や新型コロナウイルスのワクチンの関係で、ムードが良い方向に向かっており、車もやや売れている。今後は、生活ムードがそれにつられる傾向も考えると、先行きはちょっと分からないところである。
<input type="checkbox"/>	住関連専門店（店長）	・ワクチン接種がいつから始まるかによるが、新型コロナウイルスがすぐに終息するとは思えない。巣籠りが続くのであれば、前年よりも悪くなるかもしれない。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・急に良くなるとは思えない。イベントもなく、皆リモートやデジタルに変わっていて、もう以前のような活気ある春は来ないので、とってしまう。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル（経営者）	・Go Toキャンペーンや何らかの経済施策を実施しない限り、この状態は続き、多くの観光関連事業者が倒産する。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（支配人）	・新型コロナウイルスのワクチン接種は始まったが、会合や会食等は、いまだ先が見通せない。この先の予約受注も、通年に比べマイナスである。宿泊は、少しずつ戻り始めている。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（副支配人）	・宿泊は、スポーツ団体や個人客の予約が伸びてきている。しかし、料飲部門は、宴会や会食などの予約がほぼゼロとなっており、しばらくはこの流れが続くため、全体としては変わらない。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（従業員）	・新型コロナウイルス次第である。自治体案件で辛うじて食いつないでいるが、単月の支払はなかなかないので、厳しい面もある。

	□	通信会社（経営者）	・市場に活気がないことは否めない。当社は新型コロナウイルスの影響は受けにくい業種だが、それでも通期で前年比2割ほど売上が落ちている。ただし、物品販売は落ちているものの、手間仕事が増えているため、利益はそこまで減っていない。2～3か月先はまだワクチンも行き渡っていないと思うので、さほど期待はできない。
	□	通信会社（局長）	・新型コロナウイルスの感染拡大第3波は落ち着きつつあるが、先が見えない状況であることには変わりがない。
	□	ゴルフ場（総務担当）	・新型コロナウイルスの感染状況次第である。
	□	競輪場（職員）	・全国発売の特別競輪の売上も、ほぼ目標どおりで、他の競輪場の売上もほぼ横ばいで推移している。
	□	その他サービス〔自動車整備業〕（経営者）	・全ては新型コロナウイルスの影響で、客単価や在庫率の回復は期待できない。
	□	設計事務所（所長）	・新型コロナウイルスのワクチンの普及にもよるが、収束するまでは今の低迷が続く。
	▲	一般小売店〔家電〕（経営者）	・先行きが不安定な状況が続いており、新型コロナウイルスの影響はかなり出ている。小売店は非常に厳しい。
	▲	スーパー（商品部担当）	・新型コロナウイルスの影響が売上に始まって1年が経過し、前年との比較で苦戦が予想される。ワクチン接種など明るい話題もあるが、景気回復まではいかない。
	▲	乗用車販売店（販売担当）	・2月上旬までは修理も販売も良かったが、それから少しずつ陰りが見えてきて、2月25日時点で、前月と比べて悪くなっている。段々悪くなり、周りも動かなくなっている。
	▲	住関連専門店（仕入担当）	・巣籠り傾向はまだ継続するとみているが、春の卒業、入学、入社、転居等の催しは抑制される。巣籠り需要はこれらのマイナス要因と相殺されるため、やや悪くなる。
	▲	その他専門店〔靴小売業〕（経営者）	・現状が続く。新型コロナウイルスの感染拡大によって、地方では特に、高齢者を含めて出かけることがタブーの生活になってしまったことが大きな要因である。
	▲	その他専門店〔燃料〕（従業員）	・受注残が減少している。
	▲	通信会社（総務担当）	・進学、転居等が落ち着き、需要が一段落する時期となるため、やや悪くなる。
	▲	美容室（経営者）	・ようやく新型コロナウイルスのワクチン接種が始まって、人々の行動制限も緩和され、経済が持ち直すことを期待する。上昇する原油価格を製品価格に転嫁できない根強いデフレ期待が収益を圧迫する。
	▲	住宅販売会社（経営者）	・不動産関係の引き合いの間合せが、大変少なくなっている。動きが鈍っている感じがする。
	×	コンビニ（経営者）	・イベントがあったものの、幾らも売れなかった。客単価、来客数共に悪い。
	×	衣料品専門店（販売担当）	・今後、新型コロナウイルスのワクチン接種が始まるというニュースは、1つ明るい材料である。その他に、生活していく上でのお金の循環型を作るとか、体力を維持させるような具体的な政策や方針が見えていない。今後も国民1人1人がありとあらゆる手段を考えていくしか方法はないのかというぐらいの残念な状況である。東京オリンピックの話よりも、まずは、国民生活の安心安全と、今後の展望を示してほしい。
	×	都市型ホテル（経営者）	・新型コロナウイルスが消滅しない限り、外食産業は復活できないのではないかと。
	×	タクシー運転手	・当分の間は悪い状態が続きそうで、良くなる気がしない。
	×	タクシー（経営者）	・全体的に動きが悪いので、この先も良くない。
	×	タクシー（役員）	・新型コロナウイルスの影響で、どうにもならない。国、県、市の新型コロナウイルス対策が不平等で、税金を納めるのが本当に馬鹿らしい。
	×	通信会社（経営者）	・新型コロナウイルス禍で、飲食店に対する支援はあるものの、関わりの深い業種への支援は一切ない。いつ収まるかもみえない状況で、業況は悪化の一方である。
	×	ゴルフ練習場（経営者）	・緊急事態宣言解除後も、元には戻らない。
企業動向関連	◎	—	—
(北関東)	○	窯業・土石製品製造業（経営者）	・暖かくなって、園芸をする方が増えてくるので、これからは期待できる。
	○	輸送用機械器具製造業（経営者）	・半導体の調達めどが立つ見通しのため、やや良くなる。

	○	建設業（総務担当）	・2月の補正予算の効果で今後、工事は増えてくるのではないかと。
	○	経営コンサルタント	・緊急事態宣言も解除されて、新型コロナウイルスの感染者、死者数に特段の変化がみられなければ、地域的にも上向くのではないかと。
	○	社会保険労務士	・巣籠りを余儀なくされている現状の反動で、世の中の活動が多少は活発になる。
	□	食料品製造業（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチンが普及してくれば売上の回復も期待できると思うが、もう少し時間が掛かるのではないかと。
	□	窯業・土石製品製造業（総務担当）	・このところ、変わりなく推移している。
	□	金属製品製造業（経営者）	・これから先のことは全く不明で、とても不安である。
	□	金属製品製造業（経営者）	・1～3月が不景気な年は5～6月も悪い。
	□	一般機械器具製造業（経営者）	・新規の自動車案件が春に立ち上がる予定だったが、半年ほど延期となった。現状から良くなる見込みが外れてしまい、大きく変わることはない。
	□	電気機械器具製造業（経営者）	・現状では、今後についての判断をしかねる。
	□	輸送用機械器具製造業（経営者）	・この1～2か月で、若干良くなってきた会社もあるが、相変わらず、どちらとも言えない、やや悪い会社もあるので、2～3か月先のことは、まるで分からない。
	□	その他製造業〔消防用品〕（営業担当）	・まだしばらくは新型コロナウイルスの影響が残る。
	□	建設業（開発担当）	・公共工事主体で売上の95%を占める建設業である。公共工事は前年比19%増と大幅増だが、これは前年の災害復旧工事のため、仕事としては喜んでいられない。当社も前期比10%増の受注があり、有り難い。ただし、建設業は10年来の高齢化の進んだ業種で、これは今後も一番の課題なので、取り組みながら、企業の存続を一番に考えていきたい。
	□	輸送業（営業担当）	・計画では新生活用品等、特に、白物家電、生活インテリア用品、ベッドの物量が動く予定である。引っ越し便等は前年を上回る予定で、順調に予約も入っている。ただし、新型コロナウイルスの感染が大幅に拡大する場合は、悪影響が出て車両運行計画も厳しくなるかもしれない。
	□	司法書士	・現状は次につながる種類ではない一過性の仕事が入っているが、田舎だからか当地域では新型コロナウイルスもほとんど出でおらず、特に、この3か月はほとんど出ていない。このことが良い方向に働いて、やや良い、くらいを維持してくれるのではないかと。
	□	その他サービス業〔情報サービス〕（経営者）	・客の投資意欲は前向きで、特段変化は感じられない。
	▲	化学工業（経営者）	・受注量や引き合いが低調に推移すると予想している。
	▲	電気機械器具製造業（経営者）	・4月以降、新規の取引先が見つかって、今は売上が前年の半分くらいだが、前年同期の7割くらいまで、2～3割は上がるとみている。ただし、材料、部材が入ってこない、大変なことになるので、今、必死で材料をかき集めているが、どこに聞いても、駄目である。
	▲	広告代理店（営業担当）	・緊急事態宣言が解除されれば、再び新型コロナウイルス感染の第4波が来て、さすがに持ちこたえられない会社や個人店が多くなる。
	×	不動産業（管理担当）	・来年度の定期契約の減額やテナント退去による売上減少がある。それに代わる新規取引先の交渉も難航しており、売上減少が見込まれる。
雇用 関連 (北関東)	◎	—	—
	○	人材派遣会社（経営者）	・今のところ求人数が多く忙しいので、来月は良くなる。
	○	人材派遣会社（社員）	・人が動く季節になってきたので、3月に入ればある程度、旅行やGo To Travelキャンペーンにかかわらず、人の動きが改善する。ホテルの稼働率も、徐々に上がっていくのではないかと。また、新型コロナウイルスのワクチン接種が開始されたので、心理的な効果もあると願っている。

○	人材派遣会社（管理担当）	・自動車部品の生産計画ができ上がり、派遣請負が増えると予測しているため、やや良くなる。
○	職業安定所（職員）	・県内の緊急事態宣言解除に伴い、飲食業や宿泊業の休業解除がみられるため、やや良くなる。
○	学校〔専門学校〕（副校長）	・新型コロナウイルスの感染拡大が収まりつつあり、その安心感から、経済も動き出したように感じる。
□	人材派遣会社（社員）	・製造業を中心に3月末の人員整理は進んでいるものの、例年と比較して派遣依頼数が減少している。
□	職業安定所（職員）	・直近3か月の新規求人数は、ほとんど変わりが無い状況で推移している。
▲	—	—
×	*	*